

戸田市薬剤師会 臨時理事会議事録

| | |
|-----|---------|
| 記録日 | R4.7.12 |
| 記録者 | 芹澤 |

| | | | |
|----|--------------------------|-----|-------------------------------|
| 日時 | 令和4年7月12日 13:00~15:30 | 出席者 | 染川、野口、武長、鎌田、芹澤、 鯨井、成塚広報委員長 |
| 場所 | 多世代交流館 A 会議室 | | |

議 題

1. 検討事項

- 広報委員会チラシ作成について 資料添付
- とだ地域活動薬剤師の会登録数が伸び悩んでいる。現在受けている TODA 元気ふっかつ体操ミニ講座へのエントリーもない状況。今後会員数を増やしていくためのアクションについて知恵をお借りしたい。
- 7/13 地域包括支援センター会議への出席に出席することになっている。目的は再開されつつある地域ケア会議への薬剤師の参加。地域包括支援センターや地域包括ケア会議について薬剤師会からの意見質問があれば伝えてきます。
- 三師会ゴルフ・懇親会準備について 資料添付
- 地域連携委員会主催の案件2件についてです。資料添付
 - 1) 健康まつりの内容について
開催するも縮小時きておりますが、もしも具体的にお話が入っていれば教えていただければと存じます。
 - 2) スタンプラリーの今年の開催と今後の運営のご相談
 - ・スタンプラリー今年の開催について地域連携委員会では今年は10月からスタート
健康まつりで配布してスタート、約1か月くらいの開催がよい。
という話になりました。
今後薬剤師会主催で毎年スタンプラリーを開催するにあたって
全てのデザイン・構成等を再構築する必要があります。
薬剤師会メンバーで行うのか専門の印刷会社をお願いするのか。
来年からの運営方法(薬剤師会メンバーのみで行うのか、印刷会社を絡めるのか)
について、今回、印刷会社に見積りをとりました。(資料添付)
印刷会社をお願いする場合、現在とっている予算との大きな剥離がございます。
そこで、今後の進め方なのですが、
予算内で納める為に薬剤師会メンバーの個人スキルに頼りすすめていくのか、
予算をとって委員会メンバー誰でも担当できるようにするのか、
長い目で予算を合わせる為に開催を2~3年毎にして予算を平均化して抑えるか。
等
今後の運営含めてご相談したいと存じます。
検討内容、見積資料添付いたします。

宜しくお願ひ致します。

尚、今回見積をした印刷会社 東京リスマチックの HP ↓です。

[東京リスマチック \(lithmatic.net\)](http://lithmatic.net)

※必要な場合、他社からの見積とります。

2. 報告事項

- 薬学生実務実習について

今月 11 日、14 日、19 日の 3 日間、イオン薬局北戸田店様のご協力で OTC 実習が再開されます。1 時間から 1 時間半の予定です。

- 代議委員会報告:報告書添付
- 在宅委員会報告
- マスク備蓄完了報告と災害時運用について:資料提出
- 地域包括支援センター運営協議会 書面会議報告:資料添付

3. その他

- ブロック会議への出席 追加1名 8/28(日)10:00-12:00 ZOOM

会議内容

1. 検討事項

- 広報委員会チラシ作成について、成塚広報委員長にご出席いただいて、チラシ等紙媒体の必要性などを検討。元々公平病院薬剤部からの依頼で会員薬局のリストと地図のようなものはないか、という問い合わせから話が発展。成塚広報委員長が原案を作成し提出してもらった。更新がしづらい、コストがかかるなど紙媒体で作ることの意義が果たしてあるかどうか、広報委員長の立場で述べていただいた。それに対して執行部も同調。いまさら紙ベースで作るより、HPの地図の活用や薬局住所データをQRコードにして必要時にデータを取り出すなどデジタル化することで一致。
- とだ地域活動薬剤師の会登録数が伸び悩んでいる。現在受けている TODA 元気ふっかつ体操ミニ講座へのエントリーもない状況。今年再開する戸田健康福祉の杜まつりの参加を M C S に登録することによって活用するという意見が出て全会一致で賛同。
- 7/13 地域包括支援センター会議への出席に出席することになっている。目的は再開されつつある地域ケア会議への薬剤師の参加。地域包括支援センターや地域包括ケア会議について薬剤師会からの意見について、芹澤副会長より確認。大前町会で地域ケア会議が企画されていて、お菓の講義と地域活性のための会議の2部構成となっている。中央包括支援センターは圏域会議と言っているが、この場合エリアで考えて該当する薬局に声かけするべきか、と問いかけた。染川会長、野口副会長よりお菓の講義の講師派遣と会議出席は分けて考えるべきとの認識を示された。
- 三師会ゴルフ・懇親会準備についてはまだ先のことではあるが、文書を作成していることを染川会長より説明あった。野口副会長より、中止にする際の期限の設定はしておいた方が良いとの指摘あり。
- 地域連携委員会主催の案件2件についてです。
 - 1) 健康まつりの内容について
開催するも縮小時きいておりますが、具体的にお話は全く入っていない。
 - 2) スタンプラリーの今年の開催と今後の運営のご相談
・スタンプラリー今年の開催について

地域連携委員会では今年10月からスタート

健康まつりで配布してスタート、約1か月くらいの開催がよい。

という話になりました。

今後薬剤師会主催で毎年スタンプラリーを開催するにあたって

全てのデザイン・構成等を再構築する必要があります。

薬剤師会メンバーで行うのか専門の印刷会社をお願いするのか。

来年からの運営方法(薬剤師会メンバーのみで行うのか、印刷会社を絡めるのか)

について、今回、印刷会社に見積りをとりました。(資料添付)

印刷会社をお願いする場合、現在とっている予算との大きな剥離がございます。

そこで、今後の進め方なのですが、

予算内で納める為に薬剤師会メンバーの個人スキルに頼りすすめていくのか、

予算をとって委員会メンバー誰でも担当できるようにするのか、

長い目で予算を合わせる為に開催を2～3年毎にして予算を平均化して抑えるか。

等

今後の運営含めてご相談したいと存じます。

検討内容、見積資料添付いたします。

宜しくお願ひ致します。

尚、今回見積をした印刷会社 東京リスマチックの HP ↓です。

[東京リスマチック \(lithmatic.net\)](http://lithmatic.net)

※必要な場合、他社からの見積とります。

鯨井委員長より上記説明を受けた。皆忙しいなかである程度企業に案件をふる事については一定の理解を得た。しかし野口副会長より社員総会で予算を会員の皆様に承認して頂いてからそれほど時間が空いていない中で、予算の倍以上の見積もりというのは理解が得られ難いのでは、とのことで予算内でできるであろうクラウドワークスを使つての資材作成の提案があり賛成多数でクラウドワークスを使つて資材を調達する事に決まった。ただし、デザインやイメージなどは委員会で決めてほしいとの要請あり、鯨井委員長快諾した。

4. 報告事項

- 薬学生実務実習について

今月 11 日、14 日、19 日の 3 日間、イオン薬局北戸田店様のご協力で OTC 実習が再開されます。1 時間から 1 時間半の予定です。

- 代議委員会は野口副会長が代議員で出席した。頑張つて質問している支部がいくつかあった。戸田でも意見あれば理事会にあげた上で出していきたい、とのこと。
- 在宅委員会報告;Zoom により委員会開催。学術研修委員会とのコラボ企画や患者家族を招いた座談会、理事会でも棚上げになっている麻薬の備蓄について意見交換をおこなつたとのこと。
- マスク備蓄完了報告と災害時運用について:
- 地域包括支援センター運営協議会 書面会議報告:

5. その他

- ブロック会議への出席 追加1名 8/28(日)10:00-12:00 ZOOMは野口副会長が出席する事となった。
- 参議院選挙で神谷まさゆき先生当選。芹澤副会長よりこの得票数では3年後の(本田議員の改選)選挙は落ちますよ、とキツく指摘。

決定事項

- 紙媒体の薬剤師会会員薬局チラシ及び地図は作成しない。
- ウォークラリーの資材作成はクラウドワークスに依頼。
- 戸田市健康福祉の杜まつりはMCSを通じて募集。

検討事項

- 注射針回収の広報
- 医薬品流通の改善
- 学校薬剤師委員会の活性化
- ホームページの活用
- 地域連携委員会の運用と当会のサポート体制
- 戸田市の薬剤師の掘り起こし
- 新たな会員区分の創設
- 戸田中央HP以外の病院との薬々連携
- 地域における麻薬の在庫と処方側との情報共有のあり方
- 会営薬局の設立
- ウォークラリーの実施